

郷土に想いをよせる 「同窓会」事業



うつくしまふくしま未来支援センター

昨年度実施内容



実施の成果



・ 安心できる場で安心できる仲間と一緒に過ごすことによって、子どもも保護者も自分らしさを取り戻し、新たな環境においても踏ん張ろうとするエネルギーを得ることができた。



実施の効果

・ 郷土の伝統や文化・人とふれあうことを通して、
郷土のひと・もの・ことと繋がることができた。



実施の効果

- ・ 保護者同士の会話や保護者カウンセリングを通して、情報を交換したり保護者のストレス軽減を図ったりすることができた。

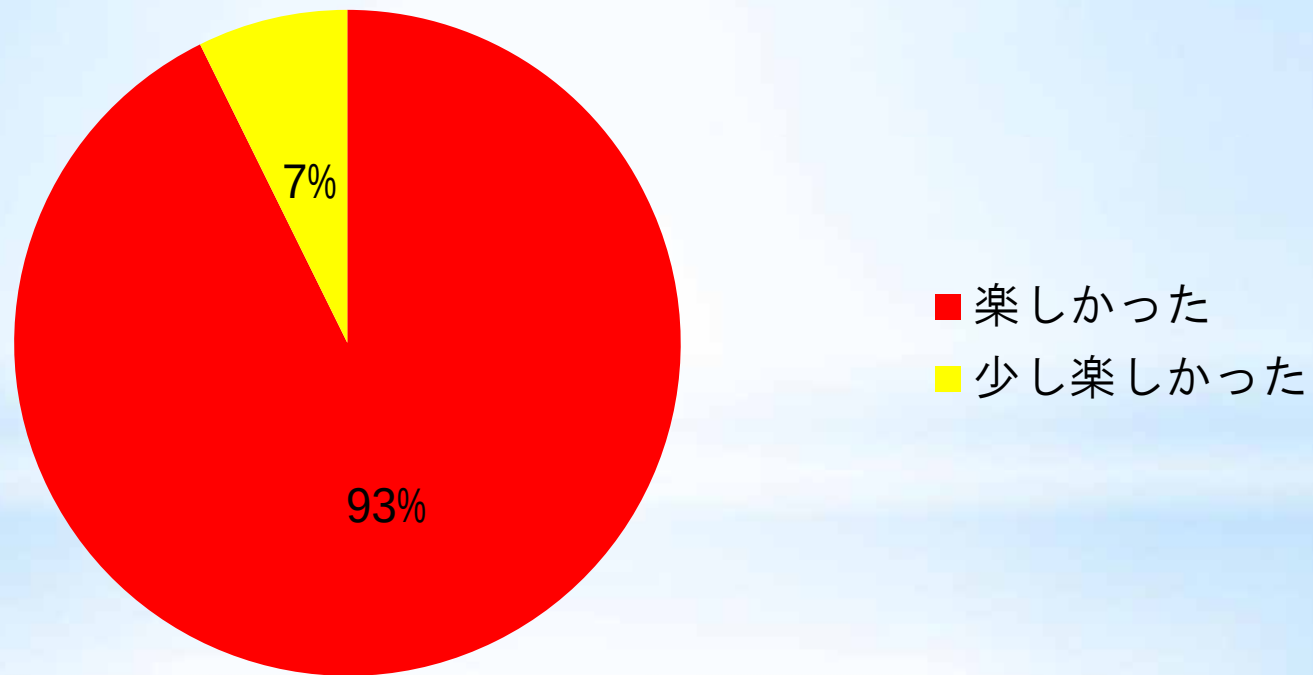


実施の効果

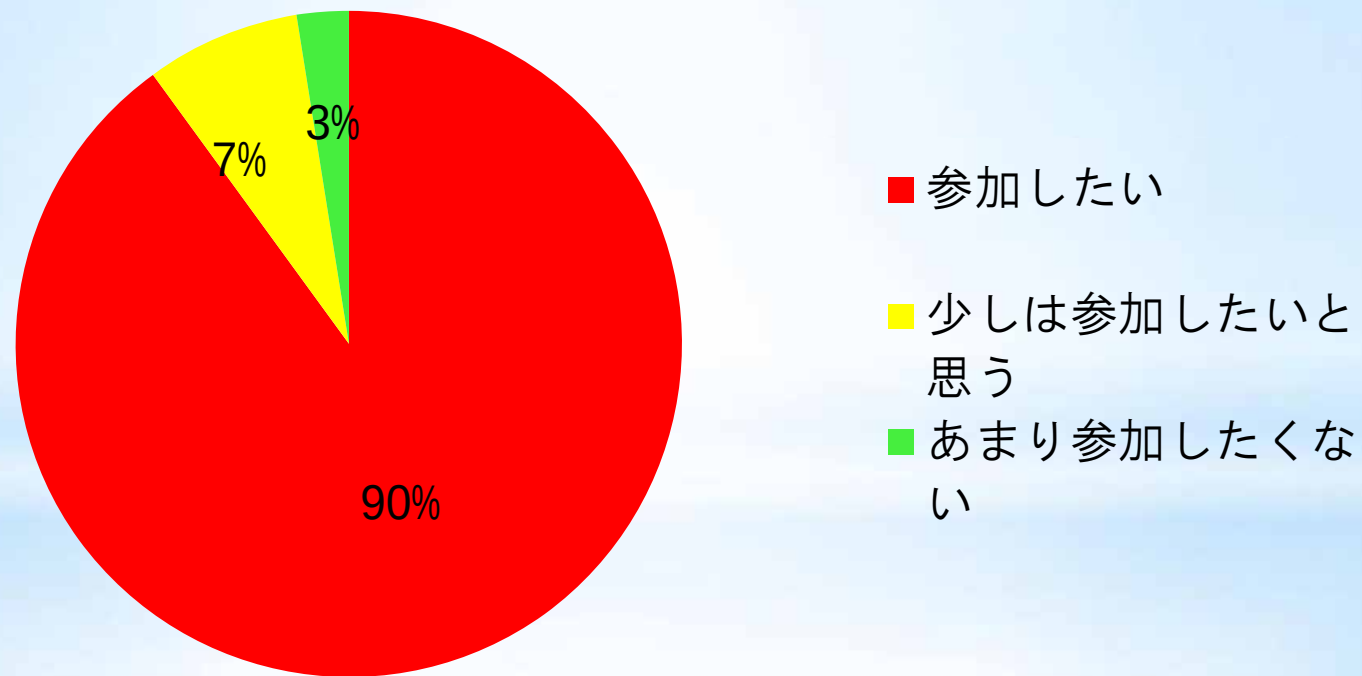
- ・ 自主的なプログラムの作成や参加を通して、児童生徒の自主性や自己肯定感等を高めることができた。



○ 同窓会に参加してみてもうでしたか。



○ また同窓会に参加したいですか。



今年度実施の目的



昨年度は、大人も子どもも先を見通すことのできない不安感や困り感を抱え、なかなか前に歩み出すことができない状況であり、「もう一度同じクラスだった友だちと一緒に学習したい」「はやく元の場所に戻りたい」と、郷土への思いが強かった。

しかし、震災発生から2年5ヶ月過ぎようとしている今、子どもたちは、新たな環境に何とかなじもうと踏ん張り、自分の足で歩み始めている。

そこで今年度は、子どもたちの踏ん張りに寄り添い、認め、さらに子どもたちが自分の足で歩みだすエネルギーを高めることができるよう、個に応じた教育的支援を意識しながら与える支援から自立への支援への転換を図った事業とする。

実施のポイント



- ・ 実施対象地域の実態の応じた事業の実施(計画・方法・内容において)
- ・ 児童生徒が自主的・主体的に活動することができるような教育的支援の実施
- ・ 郷土に想いをよせることができる、郷土(地元)の住民や伝統芸能とのふれあいの場の設定
- ・ 県内外避難者のストレスの軽減を図ることができる場の設定(保護者会の設定)
- ・ 事前研修を積んだ学生ボランティアによる支援

* 同窓会プログラム(川内の部8／3)

	児童・生徒	保護者
9:45	受け付け開始	
10:00	開会式およびオリエンテーション	
10:15	みんなで遊ぼう ～オリエンテーリング～	ほっと一息
11:30	昼食 自由時間	
12:30	故郷を見つめよう 1 ～ワークショップ～	
13:15	故郷を見つめよう 2 ～絵手紙づくり～	
14:30	移動	
14:40	閉会式	
15:00	就寝	

活動の様子



故郷に想いを寄せながら絵手紙を：：：



* 同窓会プログラム(飯舘の部1日目)

	児童・生徒	保護者
13:00	受け付け開始	
14:00	開会式およびオリエンテーション	
14:15	みんなで遊ぼう ～カレーオリエンティング～	ほっと一息
16:00	野外炊飯 ～おいしいカレーをつくろう～	
18:30	移動	
19:00	故郷を見つめよう ～飯舘村夏祭り～	
20:30	移動	
21:00	就寝準備	
22:00	就寝	

* 同窓会プログラム(飯館の部2日目)

	児童・生徒	保護者
6:30	起 床	
6:45	部屋の清掃	
7:00	朝の集い	
7:30	朝 食	
9:00	世界に一つの宝物をつくろう ～木工細工～	
11:30	昼 食	
13:45	閉 会 式	
14:00	解 散 ～また会う日まで～	

実施の効果



- ・ 安心できる場で安心できる仲間と一緒に過ごすことによって、子どもも保護者も自分らしさを取り戻し、新たな環境においても踏ん張ろうとするエネルギーを得ることができる。
- ・ 郷土の伝統や文化・人とふれあうことによって、郷土に心を寄せることができる。
- ・ 地域の人々とふれあうことによって、郷土に関わる情報交換・共有をすることができる。
- ・ 保護者が会話をするによって、情報の交換や保護者のストレス軽減を図ることができる。
- ・ 保護者のカウンセリングを行うことによって、保護者置かれている状況についてより深く理解することができる。